

格好良かった父のはつぴ姿

大学生 浅田舞香 20

夏が来ると、家の近くでは太鼓の音が響きわたる。地元祭りのみこしの練習である。

中学生までは、毎年祭りに行っていた。お父さんがみこしを担ぎ、家族が見物することもあった。

友達と出かけるようになってからは、お父さんに会うのが恥ずかしくなった。お父さんのみこしをかつぐ姿を見ていない。高校生では、地元の夏祭りすら行かなくなった。

地元の祭りは、そんなに

大きな祭りではない。小学生時代、みこしの上で1人で頑張っている、はつぴ姿のお父さんを見て、とてもすてきで、格好良いと思った。

この時期、夕方になり、太鼓の音が聞こえると、

「夏が来たな」と思う。そしてお父さんの雄姿を少し思い出す。今年は、久しぶりに、家族で祭りに出かけてみようかと思う。

(大阪府東大阪市)